

令和8年度遺跡調査報告会

しずおかの原像をさぐる

日 時 令和8年8月22日(土) 13:00 開場
会 場 磐田市立中央図書館 2階 視聴覚ホール
(磐田市見付 3599-5)
定 員 100人(当日先着 / 参加無料)

『報告1 伊豆石採掘跡の調査 下田市敷根石丁場遺跡』

報告: 静岡県埋蔵文化財センター 溝口 彰啓

『報告2 竪穴式石室の調査 三島市向山古墳群第16号墳』

報告: 三島市教育委員会 近藤 史昭さん

『報告3 東海地方最大級の円墳 磐田市兜塚古墳』

報告: 磐田市 渡邊 武文さん

『報告4 須津千人塚古墳と百済ゆかりの金銅製帯金具』

報告: 富士市教育委員会 藤村 翔さん

『県内発掘調査ポスターセッション』

会場ロビー

主催 静岡県埋蔵文化財センター 共催 磐田市

JR磐田駅発「しっぺいバス」でめぐる
兜塚古墳見学ツアー同日開催!

申込みはこちら↓



定員 30人(参加無料)

行程 令和8年8月22日(土)

10:00 JR磐田駅南口集合

10:25 兜塚古墳見学(約30分)

11:05 中央図書館着(遺跡調査報告会会場)

11:10 中央図書館発

11:25 JR磐田駅着

8月3日(月) 12:00 受付開始・先着

ふじのくに電子申請サービスによる事前申込が必要です。

申込み時にメールアドレスの入力が必要となります。

お問い合わせ

静岡県埋蔵文化財センター

電話 054-385-5500(平日 8:30~17:15)



階段状の石材採掘跡 下田市敷根石丁場遺跡



古墳時代前期最東の竪穴式石室



三島市向山古墳群第16号墳



古墳西からの様子(昭和59年撮影) 磐田市兜塚古墳



石室と副葬された金銅製帯金具



富士市須津千人塚古墳

令和8年度遺跡調査報告会 しずおかの原像をさぐる

県及び市町が近年発掘調査した各時代の遺跡を取り上げ、しずおかの遺跡の魅力を発信する報告会です。

スケジュール

午 前 兜塚古墳見学ツアー（事前申込が必要です。ポスター、チラシ表面を御覧ください。）

13:00 受付・開場

13:30 開会あいさつ（所長）

13:40 『報告1 伊豆石採掘跡の調査 下田市敷根石丁場遺跡』（静岡県埋蔵文化財センター 溝口 彰啓）

14:10 『報告2 竪穴式石室の調査 三島市向山古墳群第16号墳』（三島市教育委員会 近藤 史昭さん）

14:40 休憩（10分）

14:50 『報告3 東海地方最大級の円墳 磐田市兜塚古墳』（磐田市 渡邊 武文さん）

15:20 『報告4 須津千人塚古墳と百済ゆかりの金銅製帯金具』（富士市教育委員会 藤村 翔さん）

15:50 質疑応答

16:00 閉会

県内発掘調査ポスターセッション（会場ロビーにて開催）

掲示予定遺跡：富士市浅間古墳、富士市中桁・中ノ坪遺跡、富士宮市大鹿窪遺跡、富士宮市東田遺跡、静岡市川合遺跡、焼津市宮之腰遺跡、磐田市遠江国分寺跡

報告遺跡の概要

下田市敷根石丁場遺跡（近世・近代）

近世・近代に伊豆半島を代表する産業であった伊豆石の採掘では、採石場の立地や、石の産出状況によってさまざまな方法で採掘が行われていました。令和5・6年度の調査では、垂直に深く掘り下げた採石跡や、坑道状に掘り進めた採石跡、山の斜面を段々に掘り下げた採石跡などが確認されました。

三島市向山古墳群第16号墳（古墳時代前期）

平成16年に竪穴式石室を埋葬施設に持つ4世紀代の大型前方後円墳（16号墳）が発見されました。近年、内容確認のための調査を実施しており、古墳の様子が徐々に明らかになっています。

磐田市兜塚古墳（古墳時代中期）

近年実施された総合調査により、古墳時代中期前葉に築造された東海地方最大級の円墳（直径約84m）であることが明らかになりました。副葬品のひとつである大型鏡の存在は、磐田原台地南西部に築かれた古墳時代前期の有力者の古墳に後続する首長墓であったことを示しています。

富士市須津千人塚古墳（飛鳥時代）

令和6年度に須津千人塚古墳の史跡整備工事に伴い実施した発掘調査で出土した金銅製品が、朝鮮半島・百済にルーツを持つ、極めて装飾性の高い帯金具（ベルトの金具）であることが判明しました。百済特有の繊細な文様や高度な金工技術を備えた同時期の帯金具が、これほど良好な状態で確認された例は全国的にもありません。